

「酒田港おもてなしワークショップ」が開催されました

3月3日（日）、東北公益文化大学公益ホール研修室にて、「酒田港おもてなしワークショップ」が開催されました。これは「やまがた女みなとフォーラム in 酒田」にあわせて酒田港女みなと会議と酒田交流おもてなし市民会議が主催したもので、大学生や高校生を対象に、クルーズ船が寄港した際のおもてなし活動についてワークショップを行いました。

最初に国土交通省東北地方整備局 酒井浩二港湾空港部長より、「酒田港におけるクルーズ船寄港をきっかけとした地域の活性化～酒田港スタイルのおもてなしを作ろう～」と題し、クルーズ船の寄港は寄港時の一時的なものではなく、リピーターとして長期的な観光に繋がる入口であることなどが紹介されました。

次にプリンセス・クルーズ 市川ディレクターより、おもてなしを考える上でのアドバイスを頂き、学生さんたちによるワークショップが行われました。皆さんからは乗船客向けの、インスタ映えするプチ修学旅行企画など斬新な意見が多く出され、市川ディレクターも是非参考にさせていただきたいと大変喜んでいらっしゃいました。



矢口酒田市副市長による主催者あいさつ



酒井港湾空港部長によるセミナー



市川ディレクターによるアドバイス



ワークショップの様子



みなさん、お疲れ様でした！

